

第9回茅野市総合計画審議会会議結果報告書

会議の名称	第9回茅野市総合計画審議会		
開催日時	平成30年2月1日(木) 18時30分～19時30分		
開催場所	茅野市役所 8階大ホール		
公開・非公開の別	公開	・ 非公開	傍聴者の数 0人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
市長	<p>○議事</p> <p>1 開会</p> <p>2 市長挨拶</p> <p>3 会長挨拶</p> <p>4 協議事項</p> <p>(1)第5次茅野市総合計画基本構想(案)について 資料1</p> <p>(2)答申書(案)について 資料2</p> <p>5 その他</p> <p>6 閉会</p> <p>○議事録</p> <p>1 開会</p> <p>2 市長挨拶</p> <p>昨年の2月に審議会委員をお願いして、丸1年となる。茅野市総合計画基本構想の策定に向け、ご理解、ご協力、お力添えいただいたことに、改めて感謝する。</p> <p>茅野市の市制施行日は昭和33年8月1日だが、昭和30年2月1日、63年前の今日は、茅野町が誕生した日である。茅野市が順調に成長してこれたのは、多くの市民、関係者の力の賜物である。</p> <p>平成29年、県内19市のうち人口が増えたのは茅野市だけであった。社会増による9人の増加であるが、移住政策、企業の事業拡張による雇用、諏訪東京理科大の公立化による学生増加が、人口増の要因と考えている。市民が一丸となって人口減少に立ち向かった結果であり、市民プランの各施策を10年間実行・実践してきた結果であると思う。</p> <p>平成27年度に作った総合戦略の具体的な事業がひとつひとつ実を結んできた。そしてその思いが、第5次茅野市総合計画へと引き継がれていく。</p> <p>21世紀のグローバル化、情報化に立ち向かう、たくましい人間が育つまちになっていく計画、素晴らしい自然環境の中で人として生き抜いていく優しさを持ったまちになるための計画が、第5次茅野市総合計画であると思っている。</p> <p>「八ヶ岳の自然、人、技、歴史が織りなす やさしさと活力あるまち」は、非常に良い将来像だと思う。委員の皆さんが真剣に議論し、取り組んでいただいた結果である。改めて感謝を申し上げたい。</p>		
	会長	<p>3 会長挨拶</p> <p>この審議会は、本日第9回目である。これまで大変貴重なご意見をいただ</p>	

き、感謝を申し上げたい。

私は、第3次、第4次、そして第5次にも総合計画審議会に関与してきた。第3次は平成8年～19年。将来像は「八ヶ岳の自然と共生し、躍動する交流拠点都市」であった。都会ではバブルが崩壊していたが、地方では影響を実感していない時期であった。環境問題への関心が高まっており、策定前年の平成7年1月には阪神淡路大震災が発生した。

第4次は平成20年～29年。将来像は「人も自然も元気で豊か 躍動する高原都市」であった。長引く不況、茅野市の人口も平成17年に57,099人でピークとなり、何とか地方を盛り返したいという意気込みが感じられた。価値観の多様化、環境に対する意識、防災への意識が高まった。平成23年には東日本大震災が発生した。

第5次の将来像は「八ヶ岳の自然、人、技、歴史が織りなす やさしさと活力あるまち」となった。全国的な人口減少傾向も背景にあり、少子高齢化を受け止めた内容である。また、初めて、『やさしさ』という言葉が入った。丈夫で柔らかく、そしてあたたかく、人々を包み込むようなイメージに仕上がった。

この貴重な経験の中で、一番感じているのは“行政と市民の距離が近いこと” これは茅野市の財産である。行政が聞く耳を持つか持たないかで、大きくまちは変わらしている。このことは茅野市にとって大きな財産であり、我々の誇りである。この財産を減らすことのないよう、茅野市総合計画に魂を引き込んでもらいたい。最終の答申書(案)にも、その思いを込めた。

今日は計画策定に係る最後の審議会である。よろしくお願ひしたい。

4 協議事項

(1) 第5次茅野市総合計画基本構想(案)について 資料1
・・・資料1に基づき前回からの修正箇所の説明・・・

事務局

会長

事務局から、追加の修正部分の説明があった。意見・質問はあるか。
(意見・質問なし)

次に、分野別計画策定の進捗状況等の説明をお願いしたい。

事務局

資料1、P3は計画の全体イメージであるが、参考資料では、より詳細な体系図をお示しした。

参考資料「第5次茅野市総合計画体系図」の見方を説明させていただく。資料左側に基本構想という括りと、基本計画という括りがある。基本計画の上段は分野別基本計画、下段には分野別実行計画があり、大きく3段構成となっている。基本構想は、これまで審議会でご検討いただいた、将来像、6つの基本政策、政策横断プロジェクトである。基本構想の下には、それぞれの政策と連動した分野別基本計画と、その基本計画を具体的に推進するための実行計画が繋がっている。実行計画は全体で40以上あり、これらの分野別基本計画と実行計画で、基本構想を担保する構成が、茅野市総合計画の全体像である。

分野別計画は、一部の計画を除き、3月末には策定が完了する予定である。

会長

基本構想(案)について意見・質問はあるか。

よろしければ、これで市長に答申したいが、いかがか。

	<p>(意見・質問なし) ではこの内容で、市長に答申する。</p>
事務局	<p>(2)答申書(案)について 資料2 ・・・資料2に基づき説明・・・</p>
会長	<p>説明のあった答申書について意見・質問はあるか。 個人的な見解としては、記の2番は茅野市の特色であり、更に進めてもらいたい。6市町村の中でも茅野市はかなり光っている。これまでの努力の成果でもあるが、やはりいいものを持っているということ。茅野市の、素晴らしいまちづくりへの姿勢が途絶えぬように、計画を推進してもらいたい。</p>
	<p>(意見・質問なし) ではこの(案)をもって市長に答申をさせていただく。</p>
事務局	<p>基本構想の答申については、2月5日(月)17:00～、正副会長により市長へ手渡していただく予定である。</p>
会長	<p>2月5日、責任を持って市長にお届けしたい。 協議事項は以上である。</p>
委員	<p>計画全体としてはいつ頃まとまり、市民に示されるのはいつ頃か。</p>
事務局	<p>3月までに策定できない計画が3つ程あるが、その他の計画については3月末に完了予定である。整合に時間を要するものもあるため、基本構想については、印刷の完了が概ね9月頃と想定している。 新年度、第1回の審議会開催時に、基本構想、各分野別計画をお渡しできる状況であれば、皆さまにはそのタイミングでお配りしたいと考えている。</p>
委員	<p>この審議会はこれで終わりではないのか。</p>
事務局	<p>この審議会は、基本構想についてご審議いただいている。策定はここで完了するが、新年度以降は進行管理について意見をいただく予定である。</p>
委員	<p>総合計画全体が市民に示されるのはいつになるのか。</p>
事務局	<p>広報ちの4月号に、基本構想の概要を掲載予定である。</p>
委員	<p>基本計画を含めた概要版がないと、市民が基本構想だけを見ても、具体的にはよく分からないのではないのか。</p>
事務局	<p>市民プランの冊子の様に、基本構想と、基本計画である分野別計画全てを1冊にまとめるのは難しい。それぞれの分野別計画からエッセンスを取り出し、コンパクトにまとめたものと、基本構想をまとめた冊子を、今年9月頃に完成させたい。更に、それをコンパクトにした概要版を作成し、夏場過ぎに全戸配布したいと考えている。</p>
会長	<p>やはり基本構想だけでは市民には分かりづらいと思う。具体的な計画も</p>

	<p>セットとなったものになるよう、配慮してほしい。</p>
<p>事務局</p> <p>副市長</p>	<p>5 その他</p> <p>これまで長きにわたり、皆さまにはご審議いただき、ありがとうございます。ここで副市長からお礼の挨拶をさせていただきます。</p> <p>行政側を代表し、皆さまにお礼の挨拶をさせていただきたい。</p> <p>昨年 2 月に委嘱させていただき、全 9 回の審議会と全 3 回の各分野の全体ミーティングを経てまとめあげていただいた。会長、副会長をはじめ、各委員の皆さまには各分野の活動を基にした、質の高い示唆をいただいた。ここに感謝を申し上げたい。</p> <p>会長、副会長が代表して市長に答申する運びとなっている。この答申の付帯意見は、非常に重きがある 4 項目である。特に記の 3 番、市職員関係について示唆をいただいております、職員としても、夢と希望を持って仕事に取り組みなくてはならない。住む人が、自信の持てるまちづくりを、我々も誠心誠意取り組みなくてはならない。</p> <p>記の 4 番、「予算等の配分を連動させる…」とあるが、当然のことであり、理想を現実に、夢をかたちにしないではいけません。初年度となる平成 30 年度においても、しっかりと構想を含む計画内容を組み入れていきたい。</p> <p>策定についてはここでひと区切りとなるが、委員の任期は 2 年で委嘱させていただいております、新年度からは計画の進捗について、ご審議をいただきたい。個々の分野別計画の進捗管理については、それぞれ関わっている皆さんが中心となるが、総合計画審議会では総体的な政策の基本的な方針等の進捗について審議いただく事になり、その具体的な方法については改めてお諮りさせていただきます。</p> <p>この基本構想については、市長答申後、3 月の議会の議決を経て、成案となる。その後、市民にしっかりと周知し、あらゆる主体による協働のまちづくりを進めてまいりたい。引き続きご協力をお願いしたい。</p>
<p>副会長</p>	<p>6 閉会</p> <p>1 年間にわたり、皆さまと審議会を重ねてまいりましたが、これで第 5 次茅野市総合計画が答申までまとまり、答申書の（案）がとれました。これで策定に係る審議は終わるが、5 次総はまさにこれから始まるということ、改めて感じている。</p> <p>これにて第 9 回茅野市総合計画審議会を終わりとす。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>